

学生の立ち入り規制を  
感染状況見極め解除へ

愛教大、来月15日から

新型コロナウイルス感染  
拡大を受け、愛知教育大は  
九月末までの前期は、原則  
オンラインによる遠隔授業  
を実施している。三月半ば  
から学生の学内立ち入りも  
規制してきたが、同大は感  
染拡大状況を見極めつつ、  
八月十五日から規制を解除  
する方針を明らかにした。

教育に関わる行催事、部  
活動やサークル活動も内容  
や感染防止策を踏まえ順次  
自粛を緩和していく。

名鉄知立駅（知立市）か  
らバス通学する学生が大半  
を占め、「密」状態回避が  
難しいため、立ち入り規制  
を継続してきた。

現在は対面でしかできな  
い一部の実習・実験のみ学  
内で実施している。ただ、  
学内で学習や活動をしたい  
という学生の声もあり、解  
除の方針を先週決めた。そ  
の後は県内でも感染増加傾  
向が続いており、今後の状  
況次第では再検討する可能  
性がある。後藤博明危機管

理室長は「予断を許さない  
状況だが、感染予防に万全  
を期し対応する」。野田敦  
敬学長は「教員養成大学  
で、学生は機会の限られた  
採用試験や実習を受けてい  
る。他の大学以上に神経を  
使いながら対応する必要が  
ある」と話した。